

(アセスメントで明らかにするもの)							
課題分析 標準項目	状態	原因		問題 (困りごと)	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ) 仮置き	ニーズ番号 (優先順位) 仮置き	
10 健康状態	病名) 脊髄管狭窄症再発 坐骨神経痛、変形性膝関節症、陈旧性脳梗塞、糖尿病、神経障害、高血圧症 通院 長谷川クリニック: 月1回通院。整形外科: 月1回通院 服薬 降圧剤、鎮痛剤、本人管理だが飲み忘れがある。長女が確認(土・日) 麻痺 左上下肢に軽いしびれ(閉き手は右) 身長155cm 体重42.0kg BMI17.48	脊髄管狭窄症再発 坐骨神経痛 変形性膝関節症 陈旧性脳梗塞 糖尿病 神経障害 高血圧症の病気が あるため	利用者	⑩ 新薬が処方されているが感じがある 利用者 腰・膝の痛みがひどい 家族 長女 朝の飲み忘れがある 夫 痛みがひどい 意見 散歩ができてはいいが、薬の飲み忘れ ⑩ 朝の痛みがひどい 糖尿病の薬を忘れ し、歩行が難しく、歩行のペースが 遅くなるので、一定量の水分摂取が必要。	痛みが軽くなるように歩行している 痛みのエピソードを聞いてみる レキア服用による副作用を確認する	1	
			家族				⑪ 段差が浴室の外にあり、入浴が大変 ・ 入浴のペースが早い ・ 歩くスピードを調整して歩かせる ・ 日中のトイレに行くのを我慢 意見 ⑪ 夕方に入浴は無理 ・ 週1回しか入浴させない(土・日のみ) ・ 浴槽を歩かせるのが大変 ・ 歩かせるのと歩かせるのペースを 調整して歩かせる。福祉用具を利用して 歩かせる
			意見				⑫ 調理自給できていない / 買い物 立ち回りが 辛い 物干場が2Fにしかない / 掃除 洗たく ・ 家事全介助状態だと、自分でできること していきなり、意欲低下、認知機能低下 する。いじめることでモチベーションを 増やせる。
11 ADL	食事: 自立。排泄: 移動に段差があるので一部介助(一度トイレ沼に合わ なかったことがある)入浴: 浴室までに段差が多数あり。浴槽への出入り のまたぎ時に介助(長女が土・日に1回介助)。更衣: 7屈曲が不自由で 靴下は介助。移譲: 不安定なために介助が必要。移動: 段差がなければ つかまり歩行、見守り。整容: ほぼ自立。	住環境 意欲低下 活動量減少による 筋力低下	利用者	⑫ 調理自給できていない / 買い物 立ち回りが 辛い 物干場が2Fにしかない / 掃除 洗たく ・ 家事全介助状態だと、自分でできること していきなり、意欲低下、認知機能低下 する。いじめることでモチベーションを 増やせる。	歩行が楽になるように歩行している 入浴している (姉) 週2回(土)入浴が難しい 筋力がつき、歩行速度が増える	2	
			家族				⑬ 新薬の服用と副作用の心配 長女 同じことを行って繰り返す 意見 変化意欲の低下に気づいたら自分でできる事 が少なくなっている。
			意見				⑭ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。
12 IADL	調理: 数回したもの、ほとんど行っていない。買い物: 日用品は長女、 総菜などは夫が買ってくる。掃除・洗濯・日曜日に長女が訪問して行く。 金銭管理: 夫が行う	認知機能の低下 自信の喪失による 意欲低下 住環境	利用者	⑬ 新薬の服用と副作用の心配 長女 同じことを行って繰り返す 意見 変化意欲の低下に気づいたら自分でできる事 が少なくなっている。	お菓子作りが楽しくなっている 洗濯が平気な一着に、歩行が楽になる 節電のために、電気を節約する 増える	2、3に 関連	
			家族				⑭ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。
			意見				⑮ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。
13 認知	調理の味付けが以前のもので違う。同じものを繰り返し聞くことがある。 ダンスに自分の持ち物を出し入れしたり、外出時に手提げ袋の中身を出 したり入れたりを繰り返す。	認知機能の低下 社会との関わり 減少	利用者	⑮ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。	⑬ 外出の機会を増やす(外) 外出の 機会を増やす。		
			家族				⑯ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。
			意見				⑰ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。
14 コミュニ ケーション 能力	視力 聴力: 問題なし 痛みが激しいときは、話がかみ合わないことがある。		利用者	⑰ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。	⑰ 自分の仲間について、家族や友達に 伝える。		
			家族				⑱ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。
			意見				⑲ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。
15 社会との 関わり	今年の4月より閉じこもった生活をしている。 長男の工務店で夫が働いているが、長男の訪問は不定期。長女は近所 に住んでいるが、共働きのため土日の見の訪問。 ハイキング仲間がいる、町田さん。4月以降来ていない。保育士をしてい た時の教え子が年に数回訪れる。4月以降来ていない。	筋力低下 自信喪失による 意欲低下 友人関係の交流回 数の減少	利用者	⑲ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。	散歩は今の仲間 とハイキング仲間とハイキング仲間 (夫) 仲間とハイキング仲間とハイキング仲間 友人と家族に子供と交流する機会を増やす 外出への意欲が高まる	3	
			家族				⑳ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。
			意見				㉑ 散歩は今の身体じゃ無理 ・ 仲間とハイキングに行きたい (夫) 同じような生活にしたい ・ 交流の機会が少なく、認知機能 低下する。生活の楽しみが少なく、意欲も 低下する。友人との交流機会を増やす必要がある。

(アセスメントで明らかにするもの)

課題分析 標準項目	状態	原因		問題 (困りごと)	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ) 仮置き	ニーズ番号 (優先順位) 仮置き
16 排尿・排便	尿・便意はあるが、痛みのため思うように歩けず間に合わないことがあった。トイレは寝室の横。 排便は4日に1回	トイレまでの段差がある 背柱管狭窄症再発 坐骨神経痛、等、痛 れがあるため	利用者 家族 意見	⑬ 日中水がトイレの音がうるさい トイレの間に合わせたいところがある 尿が尿量が増え、自覚が強いのでトイレに行かなくてはいけなくて生活に入る。	トイレは自分で行きたい トイレに一人で行ってほしい 室内の段差を解消し歩きやすい環境を作り 一人で歩けるようにする	1, 2に 関連
17 じよく瘡・ 皮膚の問題	特に問題なし	皮膚の状態は 良好に保たれている	利用者 家族 意見	⑭ 長女お風呂の回数で今は暑くお風呂 清拭の回数には右の状態を見ている。11月ほど	⑭ 皮膚の状態を観察していく。	
18 口腔衛生	部分義歯 歯磨きは自分でやっている。口腔内に異常なし。	生活習慣	利用者 家族 意見	⑮ 口腔衛生が保たれない し磨きにくい可能性がある リスクがある。口腔衛生が保たれる方法 を確保する必要あり	⑮ 正しい磨き方や口腔ケアの方法が 身について、口腔衛生が保たれる。	
19 食事摂取	普通食摂取。医師より、低体重なので糖尿病食は摂らないでバランスの 取れや食事で栄養改善を図るように言われている。 水分700ml。水分を勧めてもトイレに行きたくないからと拒否がある。	生活習慣 筋力低下 水分摂取量の減少	利用者 家族 意見	⑯ ・糖尿病食の摂取が難しい (夫) 糖尿病の食事は作れない ・バランスの悪い食事を摂ると糖尿病の 体質悪化が心配される。バランスの 悪い食事をとっている	⑯ ・食事も甘いものが好き ・バランスの悪い食事を摂ると、体が衰 えていく	2, 3に 関連
20 問題行動	なし	問題行動あり	利用者 家族 意見	⑰ 認知機能が変化しているように見えて		
21 介護力	夫が介護をしているが、家事は全くしたことがなく、頑固な性格、大工仕事は しているが健康というほどではない。(虚弱) 長女は土日のみ。	家族の介護力 夫が家事の経験が 少ない	利用者 家族 意見	⑱ ・夫が仕事で忙しいので1人 ・身体的に大変(父)糖尿病食作れない(父) 土日しか手伝えない(長女) ・介護は不十分で、知識が乏しいと負担が 増える可能性がある	⑱ (夫) 自分でできることはしようと思ってる。 ・正しい介護の知識を伝える ・本人のできることを増やしていくことで 負担の軽減を図る	
22 住環境	持ち家、2階建て、自室は1階にあり、1階部分で生活している。布団で 寝起きをしている。 洗濯は行っていないため、2階には上がらない。段差が多い。	廊下の段差が多い 痛みによる筋力低下	利用者 家族 意見	⑳ ・浴室前の廊下に段差があるのを何とか ・浴室の高さを調整する ・段差が多いと転倒の危険性。廊下の段差 をなくすことで転倒の危険性を減らす 必要と環境を作る。	段差を何とかして、歩きやすいようにしたい。 段差を何とかして歩きやすいようにしたい。 段差が解消されることで、歩ける範囲が広がる 筋力向上に努める。自分でできることを増やす。	2に 関連
23 特別な状況	特になし		利用者 家族 意見			

思考過程シート (ICFモデルを使った整理)

3G

作成日 平成 年 月 日

課題分析標準項目		項目(ICF)	仮置きニーズ (項目ごとのまとめ)	仮置きニーズを確定するに当たって考えたこと (利用者の生活に何が起きているのか)	
				思考過程の記述	ニーズ確定のための具体策イメージ
10	健康状態	健康に関すること (健康状態) 10	⑩ 痛みが軽くなって歩けるようになった。 夫: 痛いのをどりかかしてあげたい。 内服を確実にしている。	月曜や火曜の痛みが強い。日服をあげたい。 薬の含ませることも多い。糖尿病も悪化可能だから気をつけたい。このままでは、歩けなくなる可能性がある。レキソリ薬を含まず痛みをコントロールするまで。日中痛みとつき合っていく必要がある。	内服を確実にする。 定期的に通院し痛みのコントロールを要する。
11	ADL				
12	IADL	心身状況に関すること (心身機能・身体構造) 13.14.16.17.18			
13	認知	日常生活に関すること (活動) 11.12.14.16.18.19.20	⑪ 歩けるようになった。 入浴は早急にしてほしい。 (娘) 週二回入浴の方がいいかもね。 (CM)。痛みが強い。足取りが重くなる。 ⑫ 洗濯機を自分でできるようにしたい。 洗たく干し台を一緒に置きたい。 音の大きい洗濯機は避けたい。自分で洗濯機が壊れる。 ⑬ トイレは自分で行きたい。 家族はトイレ1人で済ませたい。 親の介護を解消し楽々できる環境を作り、大げんかにならない。 ⑭ 昔の街にいきたくない。 あちこち仲間とハイキングに行きたい。 (夫) 手前仲間と出かけるといいと思ってる。 友人と家で飲んで交流する機会をやり、外出の意欲が高まる。	痛みが強いことを、調理や家事、排泄に支障をきたしている(可能性がある)。	
14	コミュニケーション能力				
15	社会との関わり				
16	排尿・排便				
17	じょく瘡・皮膚の問題				
18	口腔衛生	社会生活に関すること (参加) 15			
19	食事摂取	介護に関すること (環境因子) 21			
20	問題行動				
21	介護力	環境その他に関する こと (環境因子・個人因子) 22.23	⑭ 段差を少なくしてうまく歩けるようにしたい。 段差の解消はしたい。車いすの範囲が広がれば解決できる。足取りが重くなる。		
22	住環境				
23	特別な状況				

ニーズ番号	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ)